

第2次豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画の進捗管理について

1 概要

第2次計画を着実に推進するため、以下の視点を意識しながら、計画の進捗管理を適切に行い、計画の評価や課題等への対応を行う。

- ・指標として設定した評価項目を踏まえた計画的な事業の実施
- ・評価や課題等を踏まえ、必要に応じて取組内容の見直し
- ・第2次計画に位置付けられた事業について、関連する個別計画への反映と予算の確保

2 確認事項

基本目標や重点取組ごとに設定した評価指標に対する実績値を確認するとともに、「主な事業」単位で、以下の項目について確認する。

- ・前年度の具体的な取組内容
- ・各事業の評価項目に対する実績値
- ・数値以外で評価できるようなエピソード（好事例）
- ・当該年度の取組内容
- ・事業を実施するにあたっての課題等

3 具体的な手法

○全般

- ・計画の進捗管理については、地域福祉専門分科会（行政）と地域福祉活動推進委員会（社協）のそれぞれで行うものとする。
- ・ただし、前年度の取組内容や成果、当該年度の取組内容の確認については、合同会議を開催して実施する（5～6月頃）。
- ・評価以外に、事業内容について住民や地域等との関わり方など委員から意見を聞きたい場合、必要に応じて開催する。

○個別計画・予算への反映

- ・予算編成作業において、関係課と連携し、前年度の実績や合同会議での意見、国の動向等を踏まえ、次年度の重点取組内容と予算額について精査し、予算確保に努めるとともに、関連する個別計画への事業の反映を図る。

○スケジュールイメージ

